

発行日: 2024-04-29

バージョン 1

1: 化学品及び会社情報

製品名 Cyclic AMP XP® Chemiluminescent Assay Kit

製品番号 8019

キット構成要素
50715: cAMP Rabbit mAb Coated Microwells
55401: cAMP-HRP Conjugate
38720: cAMP Standard (2.4uM)
84850: Luminol/Enhancer Solution
42552: Stable Peroxide Buffer
9801: ELISA Wash Buffer (20X)
9803: Cell Lysis Buffer (10X)

安全データシートの提供者の詳細

製造業者

Cell Signaling Technology
3 Trask Lane
Danvers, MA 01923
United States
電話 +1 978 867 2300
ファックス +1 978 867 2400
メールアドレス

販売業社

CSTジャパン株式会社
東京都千代田区内神田1-6-10
笠原ビルディング10階 〒101-0047
電話: 03 (3295) 1630

regulationjp@cellsignal.com

化学薬品の推奨用途および使用制限

推奨用途及び使用上の制限 ライフサイエンス研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS - 分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 2
区分 2 中枢神経系、血液、腎臓	
急性水生毒性	区分 3
慢性水生毒性	区分 3

ラベル要素



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H319 - 強い眼刺激
H371 - 臓器の障害のおそれ
H402 - 水生生物に有害

H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。環境への放出を避けること。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を使用すること。

対応

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

Kit Component		84850: Luminol/Enhancer Solution		
化学物質名	重量%	化審法番号	ISHL番号	CAS番号
エチレングリコール	1-3	2-230	-	107-21-1

キット構成要素		9803: Cell Lysis Buffer (10X)		
化学物質名	重量%	化審法番号	ISHL番号	CAS番号
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	10	-	-	9002-93-1

キット構成要素	
	50715: cAMP Rabbit mAb Coated Microwells
	55401: cAMP-HRP Conjugate
	38720: cAMP Standard (2.4uM)
	42552: Stable Peroxide Buffer
	9801: ELISA Wash Buffer (20X)

適用法令により開示が必要とされる成分はない。

4. 応急措置

吸入した場合	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合	少なくとも15分間、まぶたの裏側まで多量の水で洗うこと。症状が出た場合には医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合	水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えます。医師の指示がない場合は、無理に吐かせないこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。
予想される急性症状及び遅発性症状	動物由来の生物を含みます。敏感な人にアレルギー反応を起こすことがあります。アレルギー性反応の症状には、発疹、掻痒感、腫脹、呼吸困難、手および足の刺すような痛み、めまい、意識もうろう、胸痛、筋肉痛または潮紅が含まれる場合がある。過剰ばく露の症状は、めまい、頭痛、疲労、吐き気、意識喪失、呼吸の停止である。この製品の液体、エアゾールは刺激性であり、刺すような感覚および/または微細な粉塵が眼に入ったような感覚を伴う傷み、流涙、発赤、および腫脹生じることがある。

医師に対する特別な注意事項 症状に応じて治療すること

5. 火災時の措置

適切な消火剤	現地の状況および周囲環境に適した消火方法を用いること。
使ってはならない消火剤	高圧水で漏出物を散乱させてはならない
化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性	熱分解すると刺激性のガスおよび蒸気を放出することがある。火災および/または爆発時には、ヒュームを吸い込まないこと。
特有の消火方法	水噴霧でドラムを冷却すること
消火を行う者のための特別な保護具	消火を行う者は自給式呼吸器および消火活動用の装備を着用しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	十分換気されているか確認すること。保護具を使用する。皮膚や眼との接触は避ける。適切な保護衣を着用している場合を除き、損傷した容器や漏出物には触らないこと。
緊急措置	項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。重大な漏出を封じ込めることができない場合は、地方自治体に報告しなければならない。蒸気がたまると爆発性濃縮物が生成されるので要注意。蒸気は低いところにたまる可能性あり。水路、下水道、地下室または締めきった場所への侵入を防止すること。
封じ込め方法	安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。
浄化方法	不活性吸収剤で吸収すること。回収して適切に表示された容器に移すこと。浄化後、痕跡を水で洗い流すこと。製品が排水路に入らないようにすること。
二次災害の予防	環境規則に従って汚染された物体および区域を十分に浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項 産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。十分換気されているか確認すること。保護具を着用する。使用中は、飲食や喫煙をしないでください。

保管

保管条件 容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

技術的対策 シャワー
洗眼ステーション
換気システム

ばく露ガイドライン

化学物質名	日本産業衛生学会	ISHL作業環境評価基準 - 管理制御レベル	ACGIH TLV
エチレングリコール 107-21-1	-		Ceiling: 100 mg/m ³

生物学的職業性ばく露限界値	該当しない
環境ばく露防止	情報なし
個人用保護具	
呼吸用保護具	換気が不十分な場合には呼吸用保護具を着用すること。
手の保護	不浸透性手袋
眼/顔面の保護	サイドシールド付き安全眼鏡
皮膚および身体の保護	適切な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的特性に関する情報

キット構成要素 物理的状態 外観 色 pH	55401: cAMP-HRP Conjugate 液体 透明 赤色 7.4 (20 °C)
キット構成要素 物理的状態 外観 色	38720: cAMP Standard (2.4uM) 液体 透明 無色
キット構成要素 物理的状態 外観 色 pH 溶解度	84850: Luminol/Enhancer Solution 液体 透明 無色 / 明るいピンク 9.5 (20 °C) 水に溶解性
キット構成要素 物理的状態 外観 色 pH 溶解度	42552: Stable Peroxide Buffer 液体 透明 無色 4.9 - 5.1 (20 °C) 水に溶解性
キット構成要素 物理的状態 外観 色 pH	9801: ELISA Wash Buffer (20X) 液体 透明 無色 6.4 (20 °C)
キット構成要素 物理的状態 色 pH	9803: Cell Lysis Buffer (10X) 液体 無色 7.5 (20 °C)
キット構成要素 物理的状態 外観	50715: cAMP Rabbit mAb Coated Microwells 固体 Microwell Plate

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
安定性	通常の条件下で安定
危険有害反応可能性	通常のプロセスではない
避けるべき条件	極度の温度と直射日光
混触危険生成物	強力な酸化剤、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	熱分解すると刺激性のガスおよび蒸気を放出することがある 二酸化炭素 窒素酸化物(NOx)

11. 有害性情報

急性毒性

成分情報

化学物質名	LD50 経口	LD50 皮膚	LC50 吸入
ポリ(オキシエチレン)＝ p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェ ニル＝エーテル	= 1800 mg/kg (Rat)	-	-

症状

動物由来の生物を含みます。敏感な人にアレルギー反応を起こすことがあります。アレルギー性反応の症状には、発疹、掻痒感、腫脹、呼吸困難、手および足の刺すような痛み、めまい、意識もうろう、胸痛、筋肉痛または潮紅が含まれる場合があります。過剰ばく露の症状は、めまい、頭痛、疲労、吐き気、意識喪失、呼吸の停止である。この製品の液体、エアゾールは刺激性であり、刺すような感覚および/または微細な粉塵が眼に入ったような感覚を伴う傷み、流涙、発赤、および腫脹生じることがある。

製品情報

経口

キット 構成要素
経口

84850: Luminol/Enhancer Solution

経口摂取すると、胃腸刺激、吐き気、嘔吐、および下痢を引き起こすおそれがある

キット 構成要素
経口

42552: Stable Peroxide Buffer

経口摂取すると、胃腸刺激、吐き気、嘔吐、および下痢を引き起こすおそれがある

キット 構成要素
経口

9801: ELISA Wash Buffer (20X)

経口摂取すると、胃腸刺激、吐き気、嘔吐、および下痢を引き起こすおそれがある

吸入

キット 構成要素
吸入

84850: Luminol/Enhancer Solution

蒸気またはミストを吸い込まないようにすること

キット 構成要素
吸入

9801: ELISA Wash Buffer (20X)

蒸気またはミストを吸い込まないようにすること

皮膚腐蝕性/刺激性

キット 構成要素
皮膚腐蝕性 / 刺激性

55401: cAMP-HRP Conjugate

反復して、または長期にわたって皮膚に接触すると、敏感な人にアレルギー性反応を引き

	起こすおそれがある
キット 構成要素 皮膚腐蝕性 / 刺激性	84850: Luminol/Enhancer Solution 皮膚に触れないようにする
キット 構成要素 皮膚腐蝕性 / 刺激性	9801: ELISA Wash Buffer (20X) 反復して、または長期にわたって皮膚に接触すると、敏感な人にアレルギー性反応を引き起こすおそれがある
眼に対する重篤な損傷/刺激性	
キット 構成要素 眼に対する重篤な損傷 / 刺激性	84850: Luminol/Enhancer Solution 軽微な刺激のおそれ
キット 構成要素 眼に対する重篤な損傷 / 刺激性	9803: Cell Lysis Buffer (10X) 一時的な眼刺激を引き起こすおそれがある
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	
キット 構成要素 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	9803: Cell Lysis Buffer (10X) 眼を刺激する
呼吸器感作性または皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器・全身毒性 (単回)	
キット 構成要素 STOT - 単回暴露	84850: Luminol/Enhancer Solution 中枢神経系 腎臓 血液
特定標的臓器・全身毒性 (反復)	
特定標的臓器・全身毒性 (反復)	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12: 環境影響情報

生態毒性	長期継続的影響によって水生生物に有害。
製品情報	
キット 構成要素 生態毒性	9803: Cell Lysis Buffer (10X) 長期継続的影響によって水生生物に有害

成分情報

情報なし

化学物質名	藻類に対する毒性	魚類に対する毒性	ミジンコおよび他の水生無脊椎動物に対する毒性
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェ ニル=エーテル	-	LC50 8.9 mg/l (Pimephales promelas) 96 h	EC50 26 mg/l (Daphnia) 48 h
エチレングリコール	EC50 6500 - 13000 mg/L (Pseudokirchneriella subcapitata) 96 h	LC50 40761 mg/L (Oncorhynchus mykiss) 96 h LC50 27540 mg/L (Lepomis macrochirus) 96 h LC50 41000 mg/L (Oncorhynchus mykiss) 96 h LC50 14 - 18 mL/L (Oncorhynchus mykiss) 96 h LC50 40000 - 60000 mg/L (Pimephales promelas) 96 h LC50 16000 mg/L (Poecilia reticulata) 96 h	EC50 46300 mg/L (Daphnia magna) 48 h

残留性・分解性

キット 構成要素
残留性・分解性

9801: ELISA Wash Buffer (20X)
難分解性

生物蓄積

キット 構成要素
生物蓄積

9801: ELISA Wash Buffer (20X)
生物濃縮される可能性は低い

化学物質名	オクタノール/水分配係数
エチレングリコール	-1.93

移動性

キット 構成要素
移動性

9801: ELISA Wash Buffer (20X)
水溶性のため環境中で移動性になる可能性がある

その他の有害影響

内分泌かく乱物質情報

内分泌かく乱物質であることが知られている、又は疑われる物質を含む

化学物質名	EU - 内分泌かく乱物質候補リスト	EU - 内分泌かく乱物質 - 評価済み物質	日本 - 内分泌かく乱物質情報
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル	Endocrine disrupting properties, Article 57f - environment	-	-

13. 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物

現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染された梱包

空容器を再利用しないこと。

14: 輸送上の注意

IMDG/IMO

規制対象外

ADR/RID

規制対象外

IATA

規制対象外

日本

規制対象外

15: 適用法令

化学物質又は混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国際規則**化学物質排出把握管理促進法(PRTR)**

化学物質名	金属、CN、F、その他	含有率 %	区分	政令番号
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル 9002-93-1		10	第1種指定化学物質	1-461

労働安全衛生法

化学物質名	区分	政令番号	含有率 %
エチレングリコール 107-21-1	安衛法表示対象物質 / 皮膚等障 害化学物質等及び特別規則に基 づく不浸透性の保護具等の使用 義務物質	別表第9の75	1-3

16: その他の情報

発行日: 2024-04-29

改訂記録 SDSの余白にある記号(*)は、その行が改訂されたことを示す。

安全データシートで使用される略語および頭文字のキーまたは凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA:	時間加重平均値	Ceiling:	最大限值:
*	皮膚兆候	+	感作物質

本SDSの編集に使用した主要参考文献およびデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
 米国環境保護庁ChemViewデータベース
 欧州化学品局
 欧州食品安全機関(EFSA)
 EPA (環境保護庁)
 急性暴露ガイドラインレベル(AEGL)
 米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
 米国環境保護庁高生産量化学物質
 フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
 危険有害性物質データベース
 国際統一化学情報データベース (IUCLID)
 日本GHS分類
 オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)
 NIOSH(国立労働安全衛生研究所)
 米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
 米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)
 米国国家毒性プログラム(NTP)
 ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
RTECS (化学物質毒性データ総覧)
世界保健機構

免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019(日本)の要件に準拠しています。この化学物質等安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの物質と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート 終